

11月定例会では代表質問を行いました

代表質問とは

代表質問は、一般質問に先立ち、翌年度の市政の運営に向けて会派の政策提言・提案という趣旨で会派を代表する議員が行うものです。

一般質問とは

一般質問は、個々の議員が市政全般にわたり市長・教育長に対して行う質問で、各定例会で行います。

自民改革クラブ 秋田 稔 議員

市長の政治姿勢

問 平成13年1月13日、「みんなで語り、はぐくみ歩む市政運営」を柱に、日本一健康文化都市づくり、行政機能の強化、市民との協働によるまちづくりの推進を公約され当選15年になる。市政継続のため4期目に対する挑戦は。

答 日本一健康文化都市を掲げる袋井市を発展させ、市民の皆さまに今まで以上に「誇り」と「自信」をもっていただけるまちにするため、市民の皆さまの支援をいただけるなら引き続き市政運営を担わせていただきたく、ここに決意表明させていただきます。

新年度予算編成方針

問 財政が厳しい状況の中、新年度予算の編成は。

答 扶助費などの経常経費の増加により財政状況は厳しい状況。「子育て」「定住」「市民力」をキーワードとして3分野に重点的に取り組み、総合計画に掲げたまちの将来像の実現に向けて、新たなまちづくりを加速させていきたい。

道路問題

問 国道一五〇号バイパスの4車線化と路線の早期決定は。

答 早期路線決定には都市計画決定が必要。この決定には事業実施期間が明確となることが前提となる。市内における路線決定にあたっては現道を含めた最適なルートについて今後県と協議を進めていく。

問 森町袋井インター通り線の路線の早期整備は。また、既存道路を活用したルートは。



森町袋井インター通り線の現在の市道

答 この路線の整備は本市に大きな効果をもたらす。県道昇格と早期事業化に向けて県に要望していく。既存道路ルートについては森町と協議、調整を行い、整備に要する事業費の経済比較等を行い、期成同盟会で検討していきたい。

JR袋井駅北口市有地の活用

問 商工会議所より、市、議員に提出された要望書に会議所の駅前への移転と共に、ホテル誘致の提案が出されている。今後市有地の活用は。

答 会議所会員の十分な合意形成と、事業主体のどまんなか袋井まちづくり株式会社との組織体制を整え、今後事業計画の細部に精度を高めていただく必要がある。その上で協議をしていきたい。

その他の質問項目

- ・ 総合計画の進捗状況
- ・ 財政の見通し
- ・ 行政改革の取り組み